



# 眺望

## 迎接中日邦交正常化三十周年



今年迎来中日邦交正常化30周年，是值得纪念的一年。这三十年来，两国的友好关系一步一坚实地发展起来。

2002年1月26日，福岛县日中友好协会为纪念中日邦交正常化30周年，在福岛市衫妻会馆举行了新春集会，大家表示将进一步推动两国关系的发展。福岛县内各日中友好协会约有130人出席该会，会上中国驻日大使馆

临时代理大使邱国洪先生就展望中日关系、作了题为“迎接中日邦交正常化30周年的”纪念演讲。

邱临时代理大使在谈到两国关系现状时指出：“两国之间虽然存在着教科书问题、经济摩擦等问题，但在人员交往上却在不断发展；要建立稳定的两国关系，必须重视人的交流和适当控制自我主张。”同时他还谈到：“中日关系正趋于成熟，两国应携起手来，为亚洲及世界的和平与发展追求共同的利益，这一点是两国完全有可能做到的。”

演讲结束后举行了庆祝宴会，与会者在祥和的气氛中畅谈，加深了对中日关系的理解。

今年在中日两国各地将会举行各种纪念活动，衷心祝愿这第30周年能成为中日关系发展的新起点，能掀开中日友好关系史上新的一页。

### 日中国交正常化三十周年を迎えて

今年の日中国交正常化30周年にあたる記念すべき年です。この30年間、両国の友好関係は一步一步着実に前進してきました。

2002年1月26日、福島県日中友好協会（邊見正治会長）は日中国交正常化30周年を記念した「新春のつどい」を福島市の衫妻会館で開き、両国関係の更なる進展を誓いました。福島県内の各日中友好協会から約130人が出席し、中国駐日大使館臨時代理大使の邱国洪氏が「日中国交正常化三十周年を迎えて」と題して、日中関係の展望について記念講演を行いました。

邱臨時代理大使は、両国の現在の関係について、「教科書問

題や、経済摩擦等の問題はありますが、人的交流は進んでいる。両国が安定した関係を築くためには人的交流を大切に、自国の主張を押し通そうとしないことが大切」と課題を提言したうえで、「日中関係は成熟しており、お互いに手を取り、今後はアジア、そして世界の平和と発展のために共通の利益を求めよう」と両国の可能性を語りました。

講演が終了した後、祝賀懇親会が行われ、出席者たちは和やかに歓談しながら、日中関係に理解を深めていました。

今年の日中両国挙げての祝賀行事が各地で開催されることと思います。この30周年目がきっかけになり、日中友好関係の新しいページが開かれますよう願っております。



佐藤知事より国際交流親善大使認証書を受け取る邱代理大使

### 目 录

迎接中日邦交正常化三十周年	1
友好往来	2, 3
小知识（年节菜）	3
湖北省交流会	4
民间交流	5

传统工艺（桐木工艺品和桐木履屐）	6
观光名胜（仓库街喜多方）	7
睁大眼睛看世界（郡山市普及科学馆）	8, 9
キャラバン（CARAVAN）就是“旅行生活”	10, 11
新春特别介绍（门松）、编辑后记	12